

福祉・民生

【質】 社会福祉総務費に、価格高騰緊急支援給付金があるが、この夏は、猛暑日が続いている中で電気料が高騰している。今後エアコン設置助成の考えは。

【答】 (福祉課)

この支援金については国の給付金事業であり、1089件の非課税世帯に対し1009件に5万円が支給された。エアコン設置補助については来年度予算等で検討する。

【質】 出産サポートタクシー利用助成金が当初予算より多くなっているが、利用件数が増えたのか。

【答】 (子育て健康課)

現在7社のタクシー会社に協力して頂き、実施している。4年度は13人が利用し、利用回数は80件と増えた。また、利用病院が秦野、伊勢原方面もあるため利用金額も増加した。



教育・その他

【質】 不用額が1千万円を超える部分は、監査委員の指摘にも有ります様に他の行政サービスに回す事が適当でないか。

【答】 (教育課)

執行状況により大切な税金である事を肝に銘じて、必要に応じて予算の

減額をするなどして、対応する。

【質】 タブレット端末の買い替えは5年といわれている。一部の学年のタブレットはすでに8年位たっているが、今後のタブレット端末の導入に対す

る考えは。

【答】 (教育課)

早い時期から小・中学校に1人1台のタブレットの配備をしている。少し老朽化してきているので、事業に遅れが無い様に順次計画的に進めていく。



タブレットを使った授業風景

【質】 南足柄出身の宮澤ひなたさんの様にプロが生まれた背景には、フットサルやサッカーコート設備にお金をかけている。この様にすることでスポーツが生まれ、当町も施設にお金を掛けたほうが良いと思うが。

【答】 (環境上下水道課)

充電器については、急速充電器ではないことと使用メーターが付いていないため、一般利用については今後普及促進に向けて研究を進めていく。

【答】 (教育課)

今ある資源を生かしながら、そこを整備して、しっかりとやっていく。

【質】 現在寄地区では寄出張所、七つ星ドッグランにEVの充電器が設置されている。災害時の利用がメインということだが一般の人の利用はどのようになっているのか。

一般会計決算審査特別委員会報告書（抜粋）

審査の結果

採決の結果、賛成多数で認定すべきものと決定しました。

審査の内容

歳入については一括、歳出については各款を単位として、適切な執行がなされたかを中心に審査を行いました。

なお、次のことについて留意されたい。

- (1) 各種設計委託業務等成果品の概要説明は、適切な時期に行われたい。
- (2) 土地開発基金で購入した公共用地の買戻しが適切に行われていないので、計画的に執行されたい。
- (3) 監査員の指摘事項にある教育費の不用額について詳細な説明を受けた。今後の予算執行において適切な対応をされたい。また、特産品開発事業補助金については、制度の見直しをされたい。
- (4) 財政調整基金は14億を超える現在高となったが、今後の新松田駅周辺整備事業の進展や広域における整備事業の町負担額の増加を見据えた今後の財政運営を図られたい。